

会 議 記 録				
会議の名称	議会議運営委員会			会議場所 全員協議会室
				担当職員 加藤 太郎
日 時	令和5年11月20日(月曜日)			開 議 午前10時00分
				閉 議 午前10時52分
出席委員	◎福井 ○山本 竹内 三上 齊藤 木村 西口 <菱田議長、平本副議長>			
執行機関出席者	桂川市長、田中政策企画部長、山本総務部長			
事務局出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長、小野主任、駒田主査			
傍 聴	可	市民1名	報道関係者0名	議員15名(大西、林、法貴、小林、大石、土岐、片山、富谷、大塚、浅田、原野、山木、梅本、小川、松山)

会 議 の 概 要

10:00

[福井委員長 開議]
[事務局長 日程説明]

1 令和5年第2回亀岡市議会定例会12月議会について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

本日11月20日(月)、市長より14議案が送付された。11月27日(月)に令和5年第2回亀岡市議会定例会(12月議会)を再開するので承知願う。

10:02

2 議案の概要説明について

[市長等 入室]

[市長 あいさつ及び説明]

[政策企画部長及び総務部長 説明]

<桂川市長>

本日午後に記者会見する内容について事前に報告させていただく。ただいま説明した12月議会の議案のほか、12月21日に行う亀岡市セーフコミュニティ国内認証に係る認証式について報告する予定としている。また、第9回京都亀岡ハーフマラソン大会について、京都丹波KAMEOKA夢ナリエについて、第41回亀岡市女性集会について資料提供するので、御承知のほどよろしく願います。

<福井委員長>

本日は聞きおく程度とする。

[市長等 退室]

10:19

(暫時休憩 10:19-10:30)

10:30

3 議員提案議案について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正については、先ほどの幹事会において一部の会派で持ち帰りとなったので、本日は省略とする。今後の幹事会の結果を見て議題としていきたい。

4 12月議会日程案について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

一般質問通告期限は11月27日(月)正午であるが、できるだけ早く事務局に確認いただくことを考慮して、24日(金)午後5時までにデータを提出いただければと思う。12月議会については、このような日程案で進めることでよいか。

—全員了—

5 再開日(11月27日)の議事等について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

市長3期目の初めの本会議となるため、先例・申合せにより、議事に先立ち市長から挨拶いただくこととしている。また、レジュメ記載の日程第3、議第1号議案については、先ほどの幹事会で会派持ち帰りとなったので、再開日である11月27日の提案を見送ることとなった。再開日の議事等はこのような内容で進めることでよいか。

—全員了—

6 請願について

7 陳情・要望について

(1) 令和6年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

(2) 学校教材(備品)の計画的な整備推進についてのお願い

[事務局長 説明]

<福井委員長>

本日時点で受理した請願はないが、請願の提出予定者より本日午後1時前後から各会派に趣旨説明したい旨の希望があるので対応願う。また、陳情・要望については(1)令和6年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い、(2)学校教材(備品)の計画的な整備推進についてのお願いの2件について郵送受理しており、次回12月5日(火)の議会運営委員会で送付する委員会を決定する予定である。そのような取扱いとすることでよいか。

—全員了—

8 一般質問について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

前回の9月議会から一般質問項目のタイトルを配信画面に表示しているの、タイトルは16文字以内で願います。また、一般質問通告書のデータは11月24日（金）午後5時まで、議場ディスプレイに表示する説明資料のデータは提供元の許可を確実に得た上で11月30日（木）午後5時までに、それぞれ事務局へ提出願う。このような内容で確認いただきたいがよいか。

—全員了—

9 その他

(1) 総務文教常任委員会の提言について

<福井委員長>

松山総務文教常任委員長より、提言について報告願う。

<松山総務文教常任委員長>

総務文教常任委員会で取りまとめた学校給食に係る提言について、ぜひとも委員の皆さんに了承いただきたいと思う。提言内容は資料をお目通しいただければと思うが、亀岡市学校給食検討懇話会で学校給食の在り方について議論されており、今年中に提言を出されると聞き及んでいる。総務文教常任委員会においてもこの間、学校給食についての行政視察や管内調査を実施するなど研究・議論を重ねてきており、提言を出していきたいと思っている。提言の一つ目の部分であるが、センター方式や自校方式など様々な手法を調査・研究いただき、施設の長寿命化や学校規模適正化の観点も含めて、この地域に合った方式を検討いただくとともに、市としてまた教育委員会として早期に方向性を見出していきたいと思っている。二つ目としては、食育を通じて子どもが真ん中にあるようなそんな社会を作りたいという部分から、食育基本法における「食育」という内容を入れている。食育基本法において市町村に給食をやっていく義務が課せられていることから、そういったことを入れさせていただいた。三つ目については、この間に市が中学校給食に関するアンケートを取られた中で、現場からは給食をすれば授業に時間が取れなくなるなど様々な声があった。そのような声をしっかりと受けとめて反映させていただきながら、市として給食の在り方を早期に考えていくべきであると思っている。現場・保護者・児童生徒等の声をしっかりと聞いていく中で、給食時間の課題や栄養士を含めた人員の確保等を含めて、様々な環境整備が必要であると思っている。以上大きく3点について総務文教常任委員会として提言していきたい。

<福井委員長>

ただいま説明いただいた提言については、総務文教常任委員会において全会一致で取りまとめられ、議会運営委員会に提示されたものである。特に意見がなければ、この内容で市長及び教育長に対して提言いただくことと進めたいがよいか。

—全員了—

(2) 議会運営上の新型コロナウイルス感染症対策について

(3) 本日（11月20日）の会議予定

(4) 次回の議会運営委員会等の予定

[事務局長 説明]

<福井委員長>

レジュメ記載の内容についてそれぞれ確認いただきたい。

—全員了—

散会 10:52